

第15回アジア・アート・ビエンナーレ・バングラデシュ

15th Asian Art Biennale Bangladesh 2012

小泉明郎（こいずみめいろう）**ビデオインスタレーション****“Theatre Dreams of a Beautiful Afternoon”が
最優秀賞(Grand Prize)を受賞しました**

会場の様子 photo: Koizumi Meiro

第15回アジア・アート・ビエンナーレ・バングラデシュにおいて日本から出展しました2名の作家のうち、小泉明郎（こいずみめいろう）の作品が最優秀賞を受賞いたしました。

国際交流基金は、第15回アジア・アート・ビエンナーレ・バングラデシュにおいて日本公式参加の主催者としてキュレーターに飯田志保子氏を迎え、UJINO（宇治野宗輝氏）、小泉明郎氏の2名の作家の作品を紹介いたしました。

このたび、ビデオインスタレーションを出品した小泉明郎氏の作品「Theatre Dreams of A Beautiful Afternoon（2010-2011）」が34カ国の出展作品のうち、最もすぐれた三作品に授与される最優秀賞を受賞しました。今回の作品は、都市社会に住まう人々のテンションが日常のなかで振り切れてしまう瞬間を役者が演じ、その光景を突如目撃する人々の反応を映し出すというもの。今回の受賞は、2010年の名和晃平氏の受賞に続き、

日本人作家としてアジアで開催されているもっとも歴史ある国際展での受賞となり、小泉氏のさらなる飛躍を期待するものとなるでしょう。



国際交流基金設立40周年

国際交流基金

小泉明郎 (こいずみ めいろう) 受賞コメント

とても苦労して制作した作品だったので、このような名誉ある賞が頂けて大変嬉しく感じます。これを機会により多くのバングラデシュの人々に作品を見て頂けたら光栄です。

略歴

主な個展は、「Defect in Vision」Annet Gelink Gallery (蘭アムステルダム) (2012)、「Broken Hero, Beautiful Afternoon」シドニーアートスペース(2011)、「MAM プロジェクト」森美術館(東京) (2009)、「The Corner of Bitter and Sweet」Open Satellite, Bellevue (米国ワシントン) (2009)等。近年のグループ展参加は、「Omnilogue: Journey to the West」ラリットカラアカデミー(ニューデリー) (2012)、「インビジブル・メモリー」原美術館(東京) (2011)、FACT リバプール・ビエンナーレ(英国) (2010)、韓国メディア・シティ・ソウル(2010)、あいちトリエンナーレ(2010)、「六本木クロッシング 2010: Can There Be Art?」森美術館(東京) (2010)等がある。小泉明郎の映像作品は、観客が思わず引き込まれるような展開で人間の心理を直感的に表出する。俳優との対話や自身によるパフォーマンスを通じて、小泉は俳優を操るのと同様に観客も揺るがし、心理的に不安定で曖昧な状況を作り出す。作品は大抵、調和した状態か、あるいは普通の日常生活の設定から始まるが、その後徐々に緊張が高まり、日常から苦痛へと状況が操られる。部分的に演出され、一部即興で行われる小泉作品のパフォーマンスは、ある事態が制御不能になり、人を戸惑わせ、社会規範を壊し、感情的な自制を超える時に焦点を当て、その瞬間を拡大する。小泉はこうしたパフォーマンスを基にした映像作品によって、特に近作では日本の第二次世界大戦の歴史をテーマに、ナショナリズムの歴史と言説に見られる倫理的葛藤や自己矛盾についてのさまざまな解釈を提示してきた。また、2011年の東日本大震災に対する人々の社会的・心理的な反応について、小泉ならではの表現言語と方法論によって探求し始めている。

(<http://www.meirokoizumi.com/>)

バングラデシュ・ビエンナーレ概要

会期: 2012年12月1日(土)~2012年12月31日(月)

主催・会場: バングラデシュ・シルパカラ・アカデミー (<http://bdshilpakala.org/site/>)

1981年にアジア14カ国の参加を得て開始された現代美術の国際展です。主催するのは、バングラデシュ文化省所属の国立美術・舞台アカデミー「バングラデシュ・シルパカラ・アカデミー」です。ビエンナーレはこれまでほぼ2年ごとに開催されています。前回の第14回では、アジア以外の地域も含む27の国・地域からの参加がありました
URL: <http://www.bangladeshbiennale.org/>

■日本参加の概要

キュレーター: 飯田志保子(いいだ しほこ)

出品作家: UJINO(宇治野宗輝)(うじの むねてる)

小泉明郎(こいずみ めいろう)

主催: 国際交流基金(ジャパンファウンデーション)

※本リリースは、国際交流基金からの業務委託により、Taira Masako Press Officeからもアート関係者向けに配信されております。

【内容の問い合わせ】 国際交流基金 文化事業部アジア大洋州チーム
担当: 武田 Tel: 03-5369-6062 Fax: 03-5369-6038

【取材の問合せ】 平 (TAIRA MASAKO PRESS OFFICE)
masako@tmpress.jp Tel: 090-1149-1111



国際交流基金設立40周年

国際交流基金

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1
www.jpf.go.jp